

東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構
特任助教・特任研究員（特定期雇用教職員） 募集要項

IRC長井研究室では、人の脳を模した神経回路モデルや、人のような身体性を有するヒューマノイドロボットを用いて、認知機能の発達と発達障害のメカニズムを構成的アプローチから研究しています。神経科学・認知科学・発達心理学などで得られた知見をもとに仮説を提案し、それを具現化した神経回路モデルを用いて学習や発達の過程を解析・検証することで、人の知能の原理の解明を目指します（詳細は <https://developmental-robotics.jp> 参照）。

現在、下記のプロジェクトに携わる研究者（特任助教・特任研究員）を募集しています。学際融合研究にご興味のある方は、ぜひご応募ください。

- ・CREST「知覚と感情を媒介する認知フィーリングの原理解明」（代表：長井志江，期間：2021年10月-2027年3月）
- ・基盤研究（S）「脳の一般原理に基づく認知機能の多様性発生機序の理解と発達障害者支援」（代表：長井志江，期間：2021年7月-2026年3月）
- ・基盤研究（S）「個別的育児支援手法の創出を導く養育者一乳児の動態とその多様性創発原理の解明」（代表：明和政子，期間：2021年7月-2026年3月）

1	職名・募集人員	特任助教または特任研究員 1-2名
2	契約期間	採用日（応相談）から2022年3月31日まで
3	更新の有無	無
4	試用期間	採用日から6ヶ月間
5	勤務地	東京大学ニューロインテリジェンス国際研究機構 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 医学部1号館 ※業務の内容により変更することがある
6	所属	長井研究室（IRC主任研究者）
7	業務内容	計算論的神経科学や認知発達ロボティクス研究に従事し、神経回路モデルやロボットを用いて、人の認知機能の発達と発達障害のメカニズムを探ります。また、プロジェクトメンバーと協働して、人を対象とした認知心理実験を行い、認知機能の原理仮説を提案します。詳細は研究室ホームページ（ https://developmental-robotics.jp ）をご参照ください。
8	終業日・勤務時間	裁量労働制（1日7時間45分、週5日）
9	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10	休暇	年次有給休暇、リフレッシュ休暇、忌引休暇等
11	給与等	年俸制を適用（資格、能力、経験等に応じて決定） 通勤手当（支給要件を満たした場合、最大5万5千円/月） 退職手当、賞与は支給なし
12	加入保険	文部科学省共済組合（健康保険・共済年金）、雇用保険、労災保険に加入
13	応募資格	・工学、情報科学、認知科学、神経科学、もしくは関連分野において、博士（PhD）の学位を取得済み、もしくは取得見込みであること。 ・英語でのコミュニケーションが可能であること。 ・プログラミング能力を有すること。 ・計算論的神経科学や認知発達ロボティクス分野での研究経験があることが望ましい。
14	応募書類	(1) カバーレター（英語または日本語、A4 1ページ程度） (2) 履歴書（英語または日本語） (3) 研究業績（英語または日本語） (4) 研究計画（英語または日本語、A4 2-3ページ程度） (5) 推薦者2名の氏名・所属・メールアドレス（少なくとも1名はこれまでの雇用者または指導教員）
15	応募先	yukie#ircn.jp まで応募書類（PDF形式）をお送り下さい（#を@に置き換えてください）
16	応募の切・選考方法	採用者が決定次第 書類選考の上、選ばれた候補者に対して面接を実施（対面またはオンライン）
17	お問い合わせ	yukie#ircn.jp までお送り下さい（#を@に置き換えてください）
18	募集者名称	国立大学法人 東京大学
19	その他	(1) 応募書類は返却せず、本応募の用途に限り使用し、取得した個人情報に正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。 (2) 選考にかかる旅費は支給しません。 (3) 勤務条件の詳細は、東京大学特定期雇用教職員の就業に関する規程をご覧ください。 (https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html) (4) 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。